

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 障害者支援課
 担当名: 施設整備・法人指導担当
 内線: 3313 (単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|--|----------------------|---------|------------|---|-----|--------------|---------------------|---------------------|-------------|
| B50 | グループホーム等スプリンクラー整備事業費 | | | 一般会計 | 民生費 | 社会福祉費 | 社会福祉施設費 | 心身障害児(者) 援護施設等整備助成費 | |
| 事業期間 | 平成26年度～平成29年度 | 根拠法令 | 消防法17条(任意) | | | 宣言項目 分野施策 | 020516 危機管理・防災体制の強化 | | |
| 1 事業の概要 障害者のグループホーム等には、火災時に自力で避難することが困難な人が多く入居している。これに対して運営資金難などの理由により、スプリンクラーが整備されていないところが多い状況である。そこで障害がある入居者の安全を確保するため、スプリンクラー整備に係る経費の一部を補助するものである。 (1) グループホーム等スプリンクラー整備事業費 △5,087千円 設置対象面積が見込みを下回ったことによる減。 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 平成29年度整備か所数 14か所 平成29年度までに県内のグループホーム等にスプリンクラーを整備する計画により、平成29年度においては14か所を対象とする。 イ 負担割合 県3/4・事業者1/4 ウ 補助基準額 (延べ床面積「各補助対象事業所」×18,000円+3,000千円)×3/4 ただし、消火ポンプユニット等の設置が必要な場合は、補助基準額に3,000千円を加算する。 エ 補助率 3/4 オ 補助額 延べ床面積「各補助対象事業所」×18,000円+14施設×3,000千円×3/4 =58,812千円 (2) 事業計画 平成27年度 39か所 平成28年度 16か所 平成29年度 14か所 計 69か所 (3) 事業効果 延焼の防止に特に効果があるスプリンクラーを各グループホーム等に整備することにより、全ての入居者の安全を確保することができる。 (4) 補正予算の概要 (1) グループホーム等スプリンクラー整備事業費：設置対象面積が見込みを下回ったことによる減額。 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県3/4) 事業主体1/4 | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 心身障害児(者) 援護施設等整備事業債 充当率75% 行政改革推進債 | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円 | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財 源 内 訳 | | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | △5,087 | 県 債 | △5,000 | | | | | △87 | 53,725 |
| 現計額 | 58,812 | | 58,000 | | | | | 812 | |